



社団法人
長崎青年協会会章

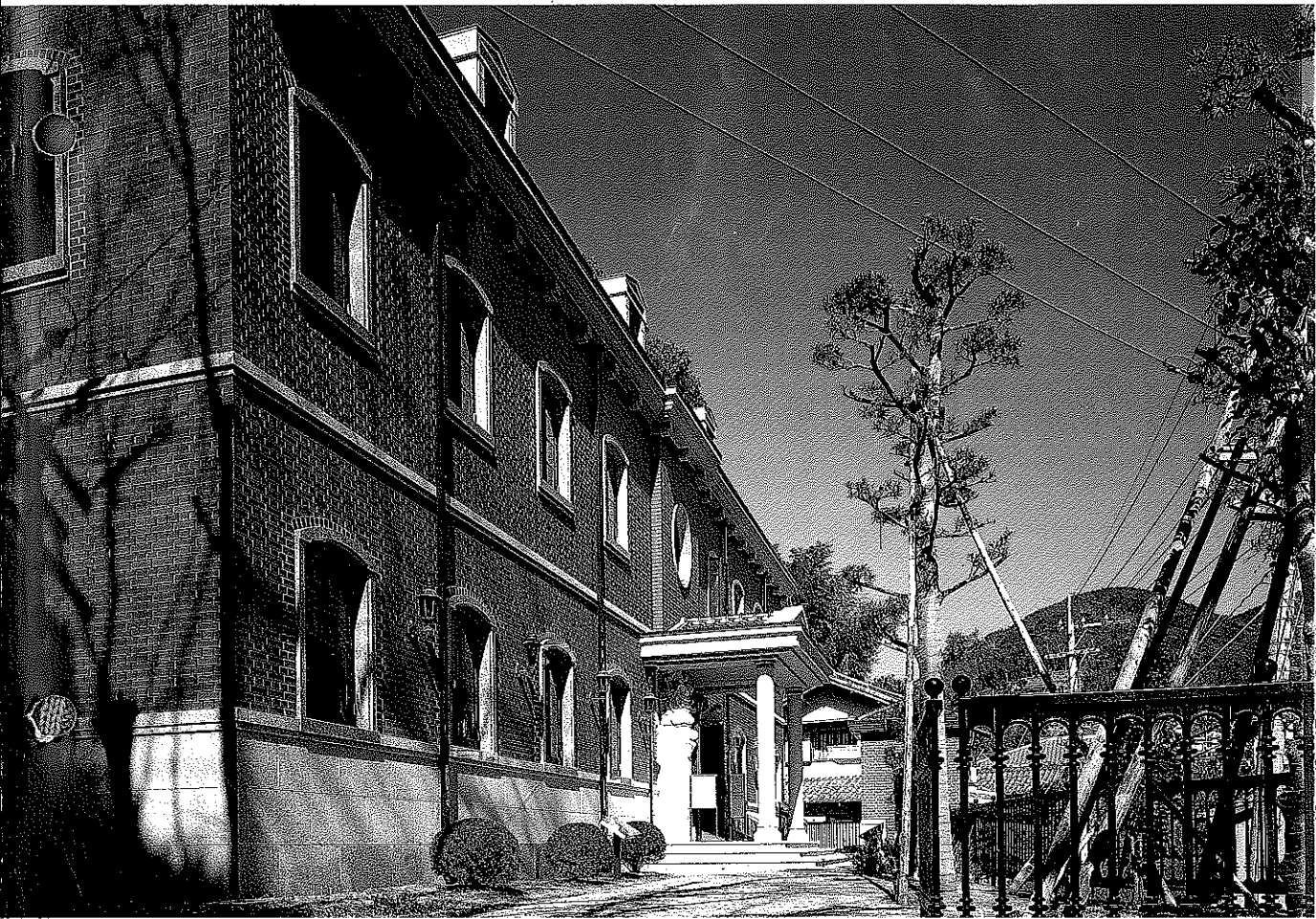
我々は会員の団結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設し

会員の親睦を図り

もって地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人長崎青年協会



■本年度スローガン

ハートが ちからに
行動が ちからに

NYA press no.172
October 1993

10

発行 / 長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 森保博
編集 / 広報委員 伊藤克樹
広報委員長 伊藤克樹

創立 / 昭和44年3月1日 社団法人設立 / 昭和59年3月23日

9月研修例会開催

9月21日(火)

於 ホテルニュー長崎



9月21日(火)、ホテルニュー長崎に於いて、9月研修例会が開催されました。森会長の挨拶の後、長崎市聾唖福祉協会長崎支部長の奥山智恵子さんによる公演が行われました。奥山さんは小さい頃、病気の為に聴覚障害者になりました。その為、今回の講演は、手話による講演となり、手話通訳者の有馬冴子さんの通訳で始まりました。講演の内容は、聾唖者が直面する、教育、生活、職業に関する問題点などを、自分の体験をまじえながら話されました。その中で、手話の歴史や、手話にも方言があるといった興味深い話がなされ、健常者である私

ちにとって、良い勉強の場となりました。最後に、今後聾唖者が、社会に参加して行くには、健常者の聾唖者に対するあたたかいコミュニケーションの協力と、手話通訳者の育成が、大切になってくると話されました。ひきつづき、通訳者の有馬さんより、簡単な手話の指導が行われました。手話は、やってみるとたいへんむずかしいものですが、身ぶりでのコミュニケーションをしてゆくことが大切であるとわかりました。

今回の例会は、「ふうせんバレーボールふれあいINながさき」の時に御世話になりましたドリームハートの4名の方々にも、オブザーバーとして参加していただきました。代表して、出口さんからふうせんバレーボールに対する協会の活動に感謝して、御礼の言葉を述べられました。

例会は最後に、ヨロコビマンの登場で幕をとじました。

中国総領事館訪問

9月16日(木)

社団法人長崎青年協会は、中国総領事館より招待を受け、森会長をはじめ役員が9月16日(木)中国総領事館を訪問しました。



25周年記念事業

平成5年9月10日～11日

ふうせんバレーボールふれあいINながさき開催

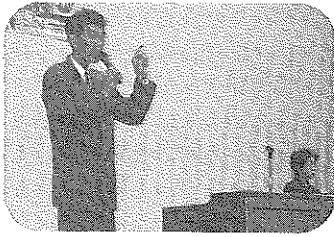


去る9月10日・11日の両日、長崎青年協会の25周年記念事業として今年度はじめから着々と準備を進めてきた、ふうせんバレーボール大会および記念講演会が行われました。今大会は、障害者と健常者とのふれあいを求め、「風に想いを…… ふうせんバレーボールふれあいINながさき」という名称で、ドリームハートナガサキ・長崎青年協会の主管、ふうせんバレーボール振興委員会の共催、多数のボランティアの方々(国立病院長崎療養所・玉木女子高等学校衛生看護専攻科・活水高等学校・純心高等学校・純心女子短期大学・長崎医療短期大学)のご協力による、県内では初めての試みでした。

ふうせんバレーボールふれあいINながさき

第1日目：記念講演会

9月10日(金) 於 厚生年金会館



午後7:00より厚生年金会館で記念講演会が行われました。

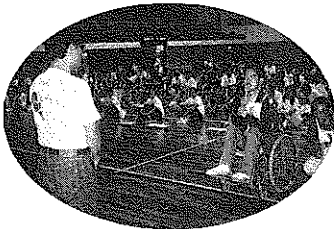
まず、ふうせんバレーボールのプロモーションビデオを鑑賞し、森会長の挨拶、その後、城谷副会長から、講師の伊坂 哲氏(元全日本バレーボール選手)のプロフィールの紹介があり、「福祉とスポーツ」という演題で講演会が始まりました。

講演は、バレーボールを始めたきっかけや、全日本代表チームに入るまでの並々ならない努力と苦悩、ふうせんバレーボールとの出会い等をユーモアを交えながら話され、会場の皆さんは、どんどん講演の中に引き込まれて行きました。伊坂さんのお話は、大変興味深い体験談で、1時間余りの予定時間もあつと言う間に過ぎ、続いて質疑応答へと移って行きました。これも、もう少しお話を聞きたいという参加者の気持ちから、大変活発に質問が出されていました。



第2日目：ふうせんバレーボール長崎大会

9月11日(土) 於 長崎国際体育館

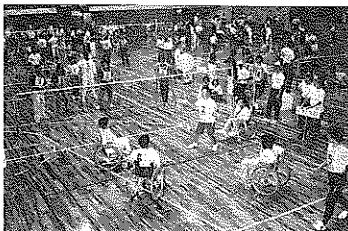


9月11日(土)長崎国際体育館に於いていよいよ本大会です。参加チームは長崎県内及び九州各地(北は北九州から南は鹿児島まで)より24チーム、さらに、ボランティアの方々が満を持して続々と集合され、午前9:00より開会式をむかえました。

それぞれの力強いチーム紹介の後、ドリームハートナガサキの出口恭一氏による開会宣言、大会実行委員長である森会長の挨拶と続き、ご来賓の中から長崎県知事代理生活福祉部長 松藤寿和氏と長崎市長 本島 等

氏より心のこもったお言葉を頂きました。続いて、ふうせんバレーボール振興委員会会長である荒川孝一氏による選手宣誓、櫻井俊郎委員長他数名のメンバーによるルール説明、準備体操の後、梁瀬君のホイッスルの合図で6面のコートにおいて熱戦の火蓋が切られました。

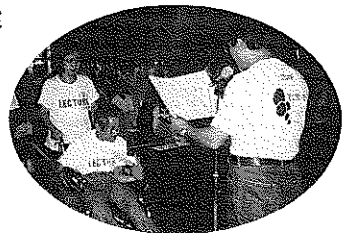
予想以上に高度なテクニックを使った白熱したゲームに、観客は手に汗を握りながらの応援にも熱が入りました。また、昼食後には、ふれあい体験として障害者・ボランティア・観客の皆さん及び青年協会のメンバー等で、実際のゲームが和気あいあいと行われました。その後、準決勝戦・決勝戦が行われレクチャーが、大会参加24チームの頂点に立ちました。



午後3:00より行われた閉会式では、優勝・準優勝・第3位のチームの表彰ならびにチーム賞の発表が行われ、大会審査委員長である伊坂氏より総評の後、ふうせんバレーボールのテーマソングである「風に想いを……」を平田副委員長にあわせて全員で合唱し、最後に、ドリームハートナガサキの野田恵子さんが閉会の言葉を述べられ、今大会を終了しました。

分刻みのスケジュールで時間的にもかなりきびしい日程でしたが、担当委員会・プロジェクトメンバー、ならびに大会関係者の、綿密な準備・運営によって無事、滞りなく本大会を成功させることができました。また、心地よい汗を流した選手の皆さんや青年協会のメンバーの中には目頭を熱くしている人も見られ、言葉では表せない感動を胸に抱きつつ国際体育館を後にしました。

伊坂さん、野田さん、ボランティアおよび大会関係者の皆さん、そしてご協力いただいた方々へ厚く御礼申し上げます。本当に、ありがとうございました。最後に、会員の皆さん、特に櫻井委員長他地域事業委員会の皆さん、たいへんお疲れ様でした。



ふうせんバレーボール長崎大会を終えて

大会審査委員長
伊坂 哲さん



このような大会の難しいところは、障害のある方をどうやって扱ったらいいかということです。青年協会の方々ほか健常者の方が、ものすごく謙虚な気持ちで参加されて楽しまれていたのが良かったと思います。これまで、いろんな大会を見てきましたけれども、共にできたという雰囲気今回の大会は、全国でもトップクラスだったと思います。おめでとうございます。

ドリームハートナガサキ
野田 恵子さん



青年協会の皆さんの素晴らしさに圧倒されました。かたちばかりのふれあいではなくて、心の底までふれあえたのが本当に良かったです。みんなそう思っているんじゃないでしょうか。本当にありがとうございました。

純心高等学校
山下 友美さん



ふうせんバレーは学校でやっているバレーボールとは違って、自分がいざやってみるとやっぱり難しいんだなあと思いました。身障者の方とは接したことがありましたから、不安は全然なかったんですけど、思っていたよりも、みんな普通の人と全然変わりが無いという感じでした。また、初対面なのに素直に障害者の皆さんに溶け込めたということが嬉しかったです。

玉木女子衛生看護科
酒井 千枝さん



見ていると簡単そうなんです、実際にやってみるとボールが風船だからどこに行くのか分からないという事と、チームプレイが必要なんだということが分かりました。そして、障害者の方が非常に上手だったし、こういう雰囲気はとていいので毎年あるといいなと思いました。



青年協会 櫻井俊郎委員長

各チームの皆さんは「楽しかった」「思い出ができた」そして「ありがとう」と本当に喜んでいただけたと思います。これはボランティアの皆様が本当に心からボランティア精神をもってご協力いただいた賜物だと思います。県、市、共にご祝辞をいただいたことも感謝いたします。そして協会会員の皆様、本当にお疲れさまでした。

スクラップスティック
荒川 孝一さん



一回目からこんなに沢山の人が集まったのは、青年協会の方が、ルールから何からゼロからのスタートで、あっちこっちまわって情報を収集され、練習もされて、相当な期間を使われ努力されたからだと思います。このイベントをきっかけにして、細く長く、お互いに情報を交換しながら輪を広げていけたらいいなと思います。

長崎北病院 あゆみ会
山田 研治さん



今年の6月にドリームハートさんから紹介されてやっているうちに、なんとか努力すればやれないこともないなあということとで大会に参加させてもらいました。おかげで、健康維持のためにも、親睦のためにも、いろんな面でプラスになることが非常に多かったと思います。また来年も参加させてもらいたいと思います。

純心短期大学
シスター孫さん



もうすぐ、韓国にも重度心身障害者施設が建てられます。だから、それに備えて勉強しているところなんです。今日の感想は、健常者の方と障害者の方との1対1のふれあい、補いあったり支えあったりしている姿が非常に暖かみがあったということです。これからの福祉の姿をここで見る事ができた感じがします。

純心短期大学
岡 美穂子さん



将来、身障者の方々と関わったお仕事に就きたいと思っているので、このボランティアにも参加しました。人の暖かみを感じる事ができて、今日一日充実した時間を過ごせてとても良かったです。こんな大会がもっと発展して全国的規模になっていったら素晴らしいと思います。

委員会訪問 活動状況報告

特別事業委員会 Special Projects Committee

特別事業委員会は、おくんち広場の準備で大変忙しそうでした。今年のおくんち広場はクリーン? 例年と違い各種ゲームブースはチャリティーとなり、子供達に楽しんでもらおうということになりました。何かと準備に神経を使っているようでしたが、今年はJリーグブームということでサッカーゲームを新たに設けて趣向を凝らしています。忙しい仕事の中、駆けつけてくる会員の為にも特別食事コーナーを設置するなど、気配りも見られます。和田委員長は、いよいよ近づいたおくんちの会員の出席率が気になるところですが、こういう事業に積極的に参加して充実した協会活動をやってほしいですね、とのことでした。会員の皆さんよろしくお願ひします。



ソフトボール ドラフト会議

9月27日、銀鍋に於いて11月3日立山公園で行われるソフトボール大会のドラフト会議が行われました。各監督、キャプテンは知恵を絞ってメンバーを選んでいました、森監督のチームは打ち上げの二次会用のメンバーを選んでいるとか? チーム名およびメンバーは下記のとおりとなっています。

夢 (ムー)	ドラゴンボール	やきとりーず	ワンニャン	愛	無責任
監督 森 保博 キャプテン 渡辺 秀孝	監督 劉 濟才 キャプテン 新ヶ江憲和	監督 岡村 一憲 キャプテン 岡田 康信	監督 三根雄次郎 キャプテン 湯藤 正典	監督 松本 貞臣 中谷 寛 キャプテン 松島 孝之	監督 山下 一正 沼里 勉 キャプテン 平田 雄一
1. 城谷 富好 2. 井上 章 3. 田川 俊幸 4. 船越 浩信 5. 峰 章二 6. 原 喜一郎 7. 下田 千里 8. 吉田 正幸 9. 永田 吉朗 10. 廣田 百利 11. 辻丸 佳憲 12. 寺本 正弘 13. 中川 常晴 14. 田中 裕人 15. 梁瀬 徳則	1. 西崎 達也 2. 金田 芳裕 3. 上戸 実 4. 石田 則広 5. 円能寺 隆 6. 木下 拓也 7. 合六 忠 8. 下釜 一彦 9. 田川 清浩 10. 中山 一郎 11. 坂田 芳徳 12. 池田 都志 13. 溝口 章彦 14. 田川 菊矢	1. 西口 勝治 2. 中村 善人 3. 川原 哲也 4. 桑田 啓伍 5. 片江 豊 6. 和田 正信 7. 板倉 和人 8. 小坂初比郎 9. 村岡功志朗 10. 荒内 賢治 11. 新井 正実 12. 木屋 祐輔 13. 茂山 智廣 14. 金ヶ江 忠 15. 濱崎 俊哉	1. 松尾 浩 2. 岩瀧 克弥 3. 一ノ瀬敦朗 4. 山口 丈司 5. 馬見塚純治 6. 河間 幸弘 7. 平山 英則 8. 白山 光男 9. 増崎 進一 10. 渡部 芳信 11. 松田 広志 12. 福田 増幸 13. 張 仁春 14. 小泉 寛治	1. 沖迫 司 2. 清水 昭雄 3. 井上 實文 4. 田中 潤介 5. 池辺 孝一 6. 広瀬 健司 7. 糞原 一隆 8. 馬場 隆幸 9. 松尾 好人 10. 鶴柴 英俊 11. 河村 賢治 12. 吉田 啓二 13. 池田 佳央 14. 渡辺 聡 15. 徳富 真也	1. 船越 正治 2. 桜井 俊郎 3. 木下 政幸 4. 渡辺 一夫 5. 伊藤 克樹 6. 丸尾 隆 7. 猿渡 卓 8. 倉田 和彦 9. 嵩下 恭一 10. 中山 実 11. 渋谷 晃 12. 大塚 一広 13. 船津信三郎 14. 林田 秀夫 15. 梅田 憲

◆ 新人紹介 ◆



荻原 一隆君

生年月日
歳・血液型
勤務先
趣味
好きな言葉

昭和43年5月1日生
25才 A型
日本交通公社
バイクツーリング・旅行
チャレンジ

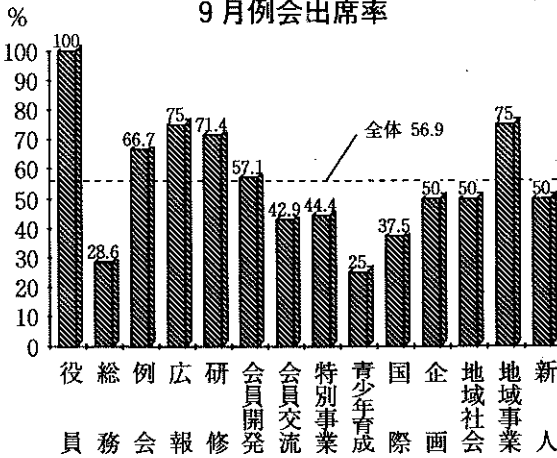
☆ NYA information ☆

Committee for Regular Meetings

例会委員会

10月の例会の講師は、シークレットになっています。例会への多数の出席をお願いするとともに、例会講師ミスターXの登場に御期待ください。

9月例会出席率



Committee for Study and Trainings

研修委員会

新人の配属が決定いたしましたので、皆さんにお知らせします。

小泉寛治君 総務委員会
中山 実君 地域事業委員会

Planning Committee

企画委員会

●ネットワーク市民の会だより●

ネットワーク市民の会では、昨年に引き続き、「第2回長崎市民トップフォーラム」を11月16日(火)に開催予定です。今回は会場にお越しの方にも広く意見を聞く予定です。会員皆様の参加をよろしくお願ひします。

Tennis

テニス同好会

スポーツの秋、夏場のビール腹をどうにかしたいと思う方は、みんな集まれ〜。

場所/トレディア 日時/後日連絡します。

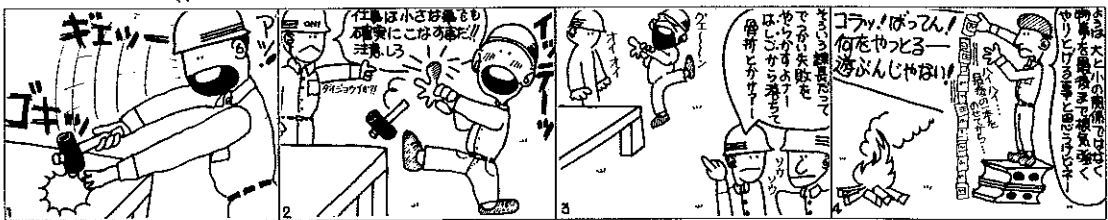
こんにちは赤ちゃん おめでとうございます。

湯藤 正典 君	9月20日(月)	第1子	長男	正敏君	誕生!
西口 勝治 君	9月12日(日)	第3子	3女	えみ子ちゃん	誕生!



ばってん 君

「現場の手伝い」 by Q&A



☆シーボルト記念館 第2回 長崎市都市景観建築賞(表紙説明)☆

■選定理由

鳴滝のシーボルト邸跡地に建てられた洋風の建物で、濃い樹木の緑を通して見える煉瓦造風の建物外観は、閑静な住宅地の環境にじっくり合った、すがすがしい景観を呈している。

写真提供/長崎市都市景観賞表彰実行委員会

■シーボルト記念館

所在地/長崎市鳴滝2丁目58番地外4筆

用途/地上2階地下1階

構造/鉄筋コンクリート造

延面積/861.53m²

高さ/12.62m